

最新刊!

季節の花々によせて命の愛おしさを描く

星野富弘

《花の詩画集》

『足で歩いた頃のこと』

本体価格1,600円+税

花の詩画集 既刊好評発売中

鈴の鳴る道
速さのちがう時計
あなたの手のひら
花よりも小さく
種蒔きもせず



星野富弘（ほしのとみひろ）

1946年、群馬県に生まれる。大学卒業後、中学の体育教師としてクラブ活動中に頸髄を損傷し、手足の自由を失う。入院中に筆を口にくわえて詩画を描き始め、詩画集を出版。その詩画は多くの人に感動を与え、毎年全国で作品展も開かれる。



偕成社